

事業評価書

補助事業名	東村地域包括支援センター福祉車両購入						
補助事業者名	東村長						
実施場所	東村平良地内						
補助事業の成果の目標	<p>東村地域包括支援センターでは、高齢者を対象とした健康づくりや閉じこもり及び介護予防の支援活動として運動教室やレク活動、課外活動などを実施しており、要望に応じて送迎を行っているが車椅子対応車両が未整備であることから安心、安全な送迎に支障を来している。</p> <p>本事業により福祉車両を購入することで、村民が引き続き住み慣れた地域で健康な生活が出来るよう支援を行い、保健福祉の向上を図る。</p>						
補助事業の内容	福祉車両1台						
補助事業の始期及び終期	平成30年度						
事業費及び交付金額		平成30年度					計
	事業費	3,033,500	円	円	円	円	3,033,500
	交付金額	3,000,000					3,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 福祉車両の稼働日数210日、送迎人数1,054人 (平成31年2月22日～令和2年1月30日) 利用者の送迎を安心、安全且つ円滑に実施できたことから、本事業の成果を得られたものと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を以下の方法により住民への周知を行った。 ・車両へ「平成30年度特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」と記載 ・村ホームページへ掲載済 ・村広報誌へ掲載済</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、定期的に点検及び整備を行い、福祉車両を適正な状態に維持することに努め、安全な活用を行っていく。 						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。